

そふと

そふと政策北九州

Vol.45

平成18年3月31日発行

「そふと政策北九州」は、北九州市ルネッサンス構想に基づく施策が市内外のマスコミにどう評価されているかなど、市民の関心の高い話題について職員の苦労談なども交え、お知らせします。

特集

北九州フィルム・コミッションが おもしろい!

北九州で数多くのドラマや映画の撮影が行われているのをご存じですか?

この撮影を誘致し、サポートしているのが「北九州フィルム・コミッション」。

日本各地に80以上あると言われているフィルム・コミッションの中でも先駆的かつ活発に活動している注目の存在です。

今回は、この北九州フィルム・コミッションについて特集し、今までの取り組みやこれから公開される北九州で撮影された映画などについてご紹介します。

観光にもどうぞ 「ロケ地マップ」

映画やドラマのロケ誘致を進めている「北九州フィルム・コミッション」(北九州FC)は、これまでにかかわった作品の代表的なロケ地を地図にまとめた。スクリーンを通して街の魅力を再発見でき、観光マップにもなる。

街の魅力再発見

北九州FC 2万部発行

北九州FCは誘致活動のほか、撮影に関する許可手続きの代行や、エキストラの募集などで撮影を支援している。

地図は、10月8日に全国ロードショーが始まる「この胸いっぱいの愛を」(塩田明彦監督)のワンシーンを表紙にした。門司が故郷の主人公が20年前にタイムスリップし、当時の自分と、難病でこの世を去ったあこがれの女性と再会するというストーリー。(中略)

このほか、「スパイ・ソルゲ」(篠田正浩監督)や「四日間の奇蹟」(佐々部清監督)、「精霊流し」(田中光敏監督)などが特集されている。映画のワンシーンとロケ地が記され、スクリーン上の町並みを見ることができる。また、監督がそれぞれ北九州の魅力について語っているのも楽しい。(後略)

(2005年10月6日付 朝日新聞より一部抜粋)



撮影現場の写真は新聞に掲載されたものではありません

あの場所が、この建物が。 北九州市には映画やドラマの舞台がいっぱい!!



フィルム・コミッションとは、映画、テレビドラマ、CMなどのロケーションをスムーズに進めるための地元の受け皿。ロケ誘致活動の窓口となる非営利公益団体です。地域活性化などを目的として、現在、日本各地でフィルム・コミッションが設立されています。



1 1989年、北九州に日本初のフィルム・コミッションが誕生!

まだ日本でフィルム・コミッションという言葉が知られていない1989年。北九州市では映画やテレビドラマのロケ誘致や撮影サポートを始めました。そして11年後の2000年、それまでの活動をパワーアップすべく、市内5団体と共に、「北九州フィルム・コミッション」を設立し、数多くのテレビドラマや映画のロケ誘致を行っています。

北九州フィルム・コミッション構成団体

- ・北九州市
- ・北九州活性化協議会
- ・北九州商工会議所
- ・北九州市観光協会
- ・北九州青年会議所
- ・西日本産業貿易コンベンション協会



3 映画、テレビドラマの撮影、その数なんと500本以上!

北九州FCが誕生した2000年9月から2005年12月末までの間に北九州市で撮影された映画は22本、テレビ476本、CM24本。テレビ放映による効果として広告料金に換算するとパブリシティ(宣伝)効果は48億円以上とされています。あなたの知っているあの場所が映画のワンシーンとして登場しているかもしれませんよ。

北九州で撮影が行われた主な作品

- | テレビドラマ | 映画 |
|--------------------|------------------|
| ・TBS「広島・昭和20年8月6日」 | ・「Always 三丁目の夕日」 |
| ・フジテレビ「海猿」 | ・「この胸いっぱいの愛を」 |
| (第1話、第6話、第7話) | ・「四日間の奇蹟」 |
| ・TBS「青春の門」 | ・「カーテンコール」 |
| ・NHK「ハルとナツ」 | ・「69 sixty nine」 |
| ・NHK福岡放送局「我こそサムライ」 | ・「海猿 UMIZARU」 |
| ・・・他 | ・「ウイニング・パス」 |
| | (準オール北九州ロケ) |
| | ・・・他 |



2 イメージアップなど、いろいろな効果が期待できます!

北九州フィルム・コミッション(北九州FC)の活動は、都市のイメージアップを目的に活動をスタート。その他にも、いろいろな効果が期待されています。

こんな効果も期待!

- ・まちの名前を全国に発信
- ・ロケ地を訪れる観光客数のアップ
- ・多数の撮影スタッフが北九州市に滞在することで、ホテルなどのビジネスチャンスが生まれるなど、経済効果も期待



FCではこんなことを行っています!

- ・撮影に関する各方面との調整、必要な許認可手続きの代行
- ・撮影前にロケ地を決めるロケハンや撮影に同行しサポート
- ・撮影に必要な宿泊施設、飲食店などの紹介
- ・エキストラの募集・・・ほか



フィルム・コミッション まめ知識

1975年、フィルム・コミッション(FC)の国際組織、AFCI(国際フィルムコミッショナーズ協会)が誕生。現在、世界41カ国307の団体が加盟。日本のFCでAFCIに加盟している団体は10団体のみです。日本国内には全国フィルム・コミッション連絡協議会があり、2006年3月13日現在、87団体が加盟しています。北九州フィルム・コミッションは、全国フィルム・コミッション連絡協議会にももちろん、AFCIにも加盟。AFCIのネットワーク等を活用して、北九州市の魅力を広く世界に発信でき、新たな映像作品のロケ誘致も期待できます。





新しい北九州空港の開港直前に撮影が行われました。



新しい北九州空港で 「アテンションプリーズ」を撮影!

3月16日に開港した新しい北九州空港。開港直前の3月15日、この新しい空港でテレビドラマの撮影が行われました。そのドラマとはフジテレビ系列で4月から放映される「アテンションプリーズ」!なんと、上戸彩さん演じる主人公の故郷の空港という設定で撮影されました。



「初恋」の撮影風景。ここはどこでしょう。答えは北九州FCのホームページで。



話題の映画「初恋」も! そしてこの春、映画3本、撮影快調!

日本犯罪史上最大のミステリー・三億円事件を題材にした、宮崎あおい主演の話題の映画「初恋」(GAGAギャガ・コミュニケーションズ)。その撮影が昨年10月の終わりから11月にかけて、北州市内で行われました。6月に全国公開予定。さてどの場所が登場するか、劇場でチェックしてください。同じく今年秋、全国ロードショーの「出口のない海」(松竹)も北九州でのロケが行われ、多くのエキストラの方々にご出演いただきました。そして、この4月には、北州市内なんと3本の映画ロケが。北州市にある伝説の焼肉店が舞台となる「プルコギ」など、こちらも要チェックです。



演技指導を受ける?エキストラのみなさん。



エキストラ、 フィルム・ボランティア募集中!

北九州FCでは、ボランティアでエキストラとして映画に出演して下さる方、撮影場所として建物等を貸して下さる方(フィルム・ボランティア)、ロケ隊の滞在等に利用できる施設他の登録を随時募集しています。詳しくは北九州FCのホームページをご覧ください。



撮影風景写真がたくさん載っている北九州FCホームページ
<http://www.kitakyu-fc.com/>



担当者に聞きました!

1989年からこれまで、北州市では、映画製作会社等との人脈づくりを地道に行ってきました。その成果の1つが北州市を舞台にした映画「この胸いっぱいの愛に」や「プルコギ」だと思います。市民のみなさんにもエキストラをはじめ、たくさんのご協力をいただき感謝しています。写真撮影など禁止事項をお守りいただき、多くの方に映画やドラマの撮影現場をご覧いただきたいと思っています。今後は日本国内はもちろん、アジア各国の作品も誘致すべく積極的に活動していきますので、よろしくお祈りします。



北州市広報室報道課
北九州フィルム・
コミッション事務局 主査

井上 美紀

活動開始から18年の実績を持つ北九州フィルム・コミッション。今後、北州市でのロケが増えれば、将来的にはロケーション関連会社の設立や誘致、映像産業の振興、スタジオ建設などの新たなビジネスへ発展していくかもしれません。北九州フィルム・コミッションは、ロケ支援はもちろん、にぎわい産業や映像文化によるまちづくりの担い手としても期待されています。

お問い合わせ先

北九州フィルム・コミッション事務局
(北州市広報室報道課内)
〒803-8501 北州市小倉北区城内1-1
TEL093-582-2235 FAX093-582-2243
Eメール kfc@kitakyu-fc.com

とぴくす

ついに開港! 新しい北九州空港!!

長い歳月を経て、3月16日に開港した新しい北九州空港。すでに体感された方も多いことでしょう。早朝深夜便とますます便利になった北九州空港。飛行機利用はもちろん、レジャースポットとしても多くの方に注目されています。

たくさんの人の思いが 花開いた空港です。

3月12日、開港に先立ち開港記念式典が開催されました。北側一雄国土交通大臣、麻生太郎外務大臣をはじめとする国会議員のみなさん、麻生渡福岡県知事をはじめとする地元行政、地元経済界の方々など、600人以上の出席を得て式典がとり行われました。ターミナルビルの開館式も行われ、多くのみなさんの思いが詰まった新しい空港の幕が上がりました。



記念式典で行われたテープカット。その数、総勢40数名。



多くの人で賑わったターミナルビル開館式。

みんなでお祝い 「おめでとう! 新空港誕生祭」

3月12日にはメディアドームで「誕生祭」も開催。地元食材を使った「空港鍋」や飛行機シート体験コーナーなど、約26,000人もみなさんに楽しんでいただきました。



たくさんのご協力で開催した「新空港誕生祭」

大人気です。 来館者、早くも10万人突破!

開港からわずか1週間、3月22日時点ですでに入館者10万人を突破した北九州空港ターミナルビル。足湯や角打ちバーなどレジャースポットとしても人気です。東京、名古屋、沖縄各航空便も平均利用率70%と好調なすべり出しです。

現在、会員募集中の新空港ポイントカードも大好評をいただき、お問い合わせが殺到。乗れば乗るほどお得なカード。ぜひご登録ください。ポイントカード専用回線 093(562)1309



足湯



角打ちバー

担当者に聞きました

新しくなった北九州空港は、国が管理する空港としては広島空港以来の開港でした。開港記念式典は、多くの方々の期待と喜びに溢れていました。開港後は入場制限が必要なほど、多くの方々にご来場いただき、市民のみなさんの期待もひしひしと感じています。北九州空港は新たなスタートを切ったばかり。今後ますますご利用ください!

北九州市港湾空港局空港企画室 主査 山下 耕太郎

待ちに待った新しい北九州空港の開港。東京へ、名古屋へ、沖縄へ。そして海外へ。早い、安い、便利、充実の北九州空港をどうぞご利用ください。

お問い合わせ先

北九州市港湾空港局 空港企画室

北九州市小倉北区内1-1

TEL 093(582)2308 FAX 093(582)0181

ホームページ <http://www.kitakyu-air.jp>